

郷土資料館特別展

## 成城 100年の歩み(仮)

開催期間 令和6年10月26日(土)～12月16日(月)

入場無料

郷土資料館では毎年秋に特別展を開催しています。今回は区内でも住宅地として知名度の高い成城に焦点をあてます。成城のまちづくりに大きな影響を与えた**1.成城学園の移転**、**2.小田急線の開通**、**3.東宝撮影所**の3つをテーマとして、まちの移り変わりや暮らしの視点から成城の歴史を紹介します。ぜひお越しください。



成城の桜と銀杏並木

## 1.成城学園の移転



雑木林だった土地は、学園都市として生まれ変わりました。

## 2.小田急線の開通



昭和2年(1927)、小田急線が開通し、成城学園前駅が誕生しました。

## 3.東宝撮影所



東宝撮影所は周辺住民の大きな働き口でした。

問 生涯学習課 ☎3429-4237 FAX 3429-4925

令和6年5月18日付で知久孝之氏が  
教育長に就任されました。

このたび、令和6年5月18日付で世田谷区教育委員会教育長を拝命しました知久孝之です。世田谷区の教育の発展を担う職責の重さを感じる一方で、生まれ育った世田谷区で、次代を担う子どもたちの学びと成長に関

われることに期待を膨らませています。

急激に変化していく時代の中で、子どもたちが、想定外の事態としっかりと向き合い、豊かな人生を自分自身で切り拓いていける資質や能力を育ていけるよう、世田谷区の教育の充実に全力で取り組んでまいります。

令和6年3月30日付で澁澤寿一氏が  
教育委員(教育長職務代理者)に再任されました。

教育委員の再任を受けた澁澤です。この10年で学びの在り方は大きく変わりました。教員から生徒への一方的な「教える教育」から、皆が気づき、学び合う「共に学ぶ共育」へ。学ぶ場も、学校の中に留まらず、地域社会、ネットを通して世界中へ・・・そして今、私たち人類は「地球との共存」という大きな課題に直面して

います。どこにも答えがない、誰も経験したことのない問題です。世田谷の教育では、大人と子どもが協力して取り組もうとしています。「子どもは未熟な大人ではない」と世田谷区の教育大綱にあるとおり、子どもは未来の担い手であり、人格を持ったパートナーです。区民の皆さんも是非、参加いただき、共に育ちながら未来を切り拓いていきましょう。

## 編集後記

シーズン最終戦を控えた越谷アルファーズの井上宗一郎選手にインタビューさせていただきました。2mを超える身長はバスケットゴールも低く感じ、さらに「自分が下手だと思っているからこそ練習する」「外国人選手にも絶対に負ける気はない」という強い信念を聞かせていただきました。来シーズンのB1昇格も決定し、さらなる活躍に向けて応援しましょう！



「せたがやの教育」は世田谷区HP及び  
広報紙閲覧サービス「カタログポケット」  
(多言語翻訳・音声読み上げ機能)で読  
むことができます。



世田谷区HP

カタログ  
ポケット

世田谷区教育委員会

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27 ☎5432-1111(代)

次号122号は令和6年12月に発行予定です。